



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 東 洋 鋼 鉄 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 隅 田 博 彦  
(コード番号 5453 東証第一部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 担 当 大 楽 高 嗣  
(TEL 03-5211-6200)

### 支配株主等に関する事項について

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融証券取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
東洋製罐グループ ホールディングス 株式会社	親会社	47.6	—	47.6	株式会社東京証券取引所 市場第一部

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

東洋製罐グループホールディングス株式会社は、当社株式の議決権比率 47.6%を所有する親会社であり、当社は、親会社の企業グループの中で鋼板関連事業および機能材料関連事業に携わっております。また、親会社グループと当社との間には製品の販売等の取引関係があり、親会社の子会社である東洋製罐株式会社は当社の主要な取引先であります。

当社は東洋製罐グループ全体の発展に寄与すべく企業活動を推進しております。また、社外取締役および社外監査役の意見も踏まえ、十分に議論をしたうえで取締役会における業務執行の意思決定を行っており、事業運営の独立性は確保されているものと考えております。

#### (役員の兼務状況)

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	親会社等での役職	就 任 理 由
代表取締役 社 長	隅 田 博 彦	親会社 東洋製罐グループホールディングス株式会社 執行役員	東洋製罐グループ全体の経営および 連携の強化、またグループ会社間にお ける業務の効率性を図るため
社外取締役	大 塚 一 男	親会社 東洋製罐グループホールディングス株式会社 常務執行役員 (注)	経営に関する幅広い知識や経験が、当 社の経営の効率性、健全性および透明 性の確保、向上につながり、経営体制 を強化できるものと判断したため
社外監査役	大 川 邦 夫	親会社 東洋製罐グループホールディングス株式会社 常勤監査役	長年東洋製罐グループホールディン グス株式会社の経理業務を担当して おり、財務および会計に関する相当程 度の知見を有するため

(注) 当社社外取締役の大塚一男氏は、平成 28 年 3 月 31 日付で東洋製罐グループホールディングス株式会  
社常務執行役員を退任し、平成 28 年 4 月 1 日付で東洋製罐株式会社取締役専務執行役員に就任して  
おります。

### 3. 支配株主等との取引に関する事項

名 称	属 性	住 所	資本金 (百万円)	議決権の所 有(被所有) 割合 (%)	取引の内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万円)
東洋製罐グループ ホールディングス 株式会社	親会社	東京都 品川区	11,094	被所有 直接 47.6	資金の借入 (注)	7,000	短期借入金	1,000
							長期借入金	6,000

取引条件および取引条件の決定方針等

(注) 資金の借入については、借入利率は市場金利を勘案して合理的に決定されております。

### 4. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社と親会社以外の株主の利益が実質的に相反するおそれのある親会社との取引その他の施策を実施するにあたっては、法令その他の社会規範に照らし適正に決定しております。

親会社グループとの関係については、事業運営および取引面において独自性をもって運営し、製品販売は市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、交渉の上、当社との関係を有しない他の取引先と同様の条件として決定しております。

以 上